SAFETY

安全。だから、安心して乗れる。

大きなゆとりも、
きめ細やかな配慮も。
安心して運転できる
充実の性能を搭載しました。

乗る人を守るために、信頼性という安心を。

RISE
Reinforced Impact Safety Evolution

衝突安全強化ボディ〈RISE(ライズ)〉

衝突エネルギーを吸収するフロントボディ構造と、高剛性キャビン構造で、衝突時の安全性を高めた三菱自動車独自の衝突安全強化ボディ「RISE」を採用しました。客室保全環状構造や、適材適所に使用した高張力鋼板によりボディ全体を高強度化。前面、側面、後面衝突はもちろん、オフセット衝突でも優れた乗員保護性能を実現しています。

厳しい衝突試験で高い安全性を確認

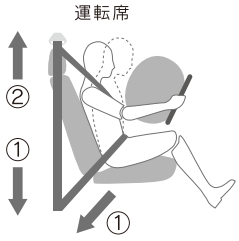
三菱自動車では、安全性を高めるための試験に取り組んでいます。エンジンルームで効果的に衝撃を吸収することでキャビンが守られています。

もしもの時に備えて、確かな安心を。

運転席＆助手席SRSエアバッグ(標準装備)
SRSサイド＆カーテンエアバッグ(メーカーオプション)

前面からの衝突に備えて、運転席＆助手席SRSエアバッグを標準装備。さらに側面からの衝突に備えてSRSサイド＆カーテンエアバッグをメーカーオプションでご用意しています。

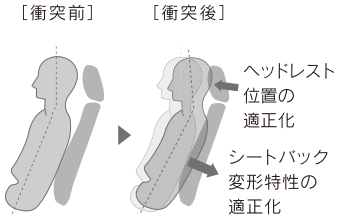
●SRS=Supplemental Restraint System ※SRSエアバッグシステムは、前方向(運転席/助手席)または横方向(サイド/カーテン)からの、設定以上の衝撃を感知したときのみ作動します。後方向からの衝撃には作動しません。SRSエアバッグシステムは、あくまでシートベルトを着用することを前提として開発されたシステムですので、必ずシートベルトをご着用ください。なお、チャイルドシートを助手席に後ろ向きで装着しないことなど、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱説明書をご覧ください。写真のエアバッグは撮影用に展開したものです。



3点式ELR付シートベルト

①プリテンショナーがシートベルトを瞬時に巻き上げ乗員をしっかり拘束。
②ベルトに一定以上の力が加わるとフォースリミッターが作動。乗員の胸部にかかる負担を緩和します。

※運転席：ダブルプリテンショナー機構　助手席：プリテンショナー機構　リヤ：全席3点式ELR付
※前面衝突時の衝撃が弱い場合、プリテンショナー機構は作動しません。



頸部衝撃低減フロントシート

シートバックの変形特性、ヘッドレスト位置の適正化により、後方から追突された際の鞭打ちによる傷害を軽減します。